

2022年5月20日

取扱説明書 パルスオキシメータ オキシシリーズ

OXiシリーズ FINGER PULSE OXIMETER

・オキシシリーズBT S-127 オキシボーイ/オキシガール/オキシヤング/オキシマン

安全上のご注意 <お使いになる前によくお読みください>

<危険>

- ・高気圧酸素治療装置内では使用しないでください。爆発または火災発生の危険性があります。
- ・可燃性ガス及び高濃度酸素雰囲気内では使用しないでください。爆発または火災発生の危険性があります。

<警告>

- ・強磁場環境下での使用はしないでください。
- ・本製品を装着したままMRI検査やCT検査を行わないでください。
- ・本製品にはアラーム機能が付いていません。アラームを必要とする状況では使用しないでください。また連続モニタリング用ではありません。

<使用上の注意>

- ・本製品は患者自身、あるいは、使用訓練を受けた人が使用してください。使用前には医療専門家に相談してください。
- ・本製品は成人用です。幼児、新生児には使用しないでください。
- ・数値の更新に要する時間は8秒以内ですが、個人の脈拍数により異なります。
- ・機能試験器を本製品の精度測定に使用することはできません。
- ・本製品は、電気手術器(ESU)を使用すると動作に影響が出る場合があります。
- ・本製品で正確な機能的酸素飽和度(SpO₂)の測定結果を得るために、正しく脈拍を測定できる必要があります。SpO₂測定を行う前に、脈拍測定の妨げとなるものがないことを確認してください。
- ・本製品は患者の症状を評価するための補助機器以外の用途では使用しないでください。臨床兆候や症状の評価を行う他の方法と併用して使用いただく必要があります。
- ・センサーの正しい向きや皮膚との接着性を保つため、本製品の同一部位への使用は最大で30分未満としてください。
- ・オートクレーブ(高压蒸気滅菌)、酸化エチレン滅菌、液体へ浸漬させた滅菌はしないでください。本製品は滅菌可能な製品ではありません。
- ・本製品や部品(電池を含む)を廃棄、リサイクルする場合には、地域の条例やリサイクル指示に従ってください。
- ・本製品は医療施設外での患者の移送中には使用しないでください。
- ・本製品は他の機器を使用している付近で、あるいは他の機器と積み重ねた状態では使用しないでください。
- ・以下に記載の内容は危険となることがあります。
- ・本取扱説明書で記載のない付属品や取り外し可能な部品、材料を使用すること
- ・本機器を本取扱説明書に記載のない他の機器と内部接続すること
- ・本機器を分解、修理、改造すること
- ・患者の肌と接触する部分の材料には医療用シリコンが含まれます。医療用シリコンはISO10993-5細胞毒性試験、ISO10993-10炎症および皮膚感作性の試験にすべて合格しています。
- ・画面に表示される測定値は、脈波波形が安定した状態で測定したものを表示しますので、脈波波形が不安定なときは、安定するまでお待ちください。
- ・脈波波形の表示は正規化したものではありません。
- ・電池を交換する際は、本製品の電源が切れているか確認してください。

<下記の場合にはご使用をお控えください>

- ・機能不全ヘモグロビン(カルボニルヘモグロビンやメトヘモグロビン)の量が多い。
- ・インドシアニングリーンやメチレンブルーなどの血管内染料がある。
- ・周囲光が明るい、必要に応じ、センサー部分が影になるよう遮蔽してください。
- ・患者の動きが激しい。
- ・高周波の電気外的な干渉や除細動器。
- ・静脈拍動。
- ・センサーを血圧カuff、動脈カテーテル、血管内ラインの先端に置いて使用する。
- ・患者に低血圧、重度の血管収縮、重度の貧血、低体温症、不整脈がある。
- ・患者が心停止、またはショック状態にある。
- ・マニキュアや付け爪をしている。
- ・圧力パルスが弱い(低灌流)。
- ・ヘモグロビン値が低い。

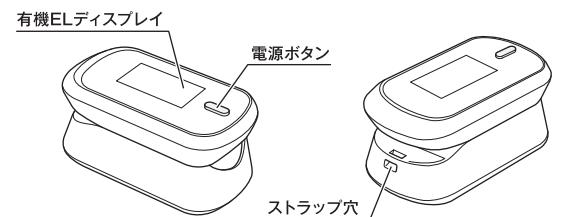
製品の概要

本製品は、血中酸素飽和度(SpO₂)および脈拍を測定する非侵襲型スポットチェック用パルスオキシメータです。家庭および医療機関環境(内科/外科/麻酔科/集中治療室など)でご使用ください。
※本製品は、長時間の使用には適していません。
※被験者が一酸化炭素中毒を患っている場合、異常な数値が表示されます。このような状況での使用は推奨されません。

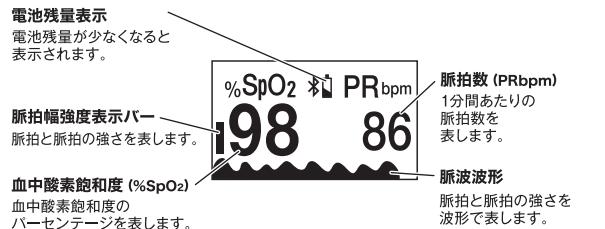
製品の特長

- ・操作が簡単で、小さく軽いので、持ち運びに便利です。
- ・電力消費量が低く、単4電池2本で約4000回使用可能です(1回20秒計測の場合)。
- ・SpO₂、脈拍数/脈拍幅強度表示バー、脈波波形を表示します。
- ・波形有り/無しモード切替、4方向表示画面切替が可能です。
- ・明るさは2段階で調整できます。
- ・信号が検知されない場合や信号レベルが低い場合、本製品は約8秒で自動的に電源OFFします。
- ・複数の患者に繰り返し使用可能です。

製品各部の名称



フロントパネルの説明



記号と表示

・記号の定義

記号	表示箇所	定義
	定格銘板*	BF 形装着部
	定格銘板*	注意 本書および添付文書参照。
	定格銘板*	EMC規格 「IEC 60601-1-2:2014」 に適合。
IP22	定格銘板*	IP保護等級 (防滴)
	定格銘板*	アラーム機能がない
	定格銘板	工事設計認証
	定格銘板	Bluetooth フィギュアマーク

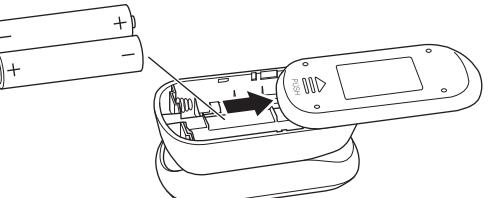
※本体裏シール部

付属品

- ・単4形アルカリ乾電池 2本
- ・取扱説明書(保証書兼用)
- ・添付文書
- ・ストラップ
- ・保護カバー
- ・ポーチ

ご使用前の準備

図のように電池カバーを矢印の方向にスライドさせて開けます。
単4形アルカリ乾電池2本を正しい向きに入れてください。電池カバーを閉じた後に、矢印と逆の方向へスライドさせ元の位置へ戻します。

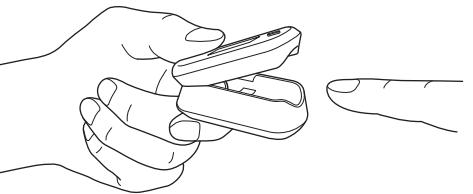


注意

- ・乾電池は正しい向きに入れてください。誤った向きに入れた場合、本体を破損するおそれがあります。
- ・正しい順序で乾電池の取り付け/取り外しを行ってください。誤った順序で行った場合、電池カセットの金具を破損するおそれがあります。
- ・本製品を長期間使用しない場合は、乾電池を取り外してください。
- ・電池交換は2本同時にを行い、必ず同じ種類の単4形アルカリ乾電池を使用してください。

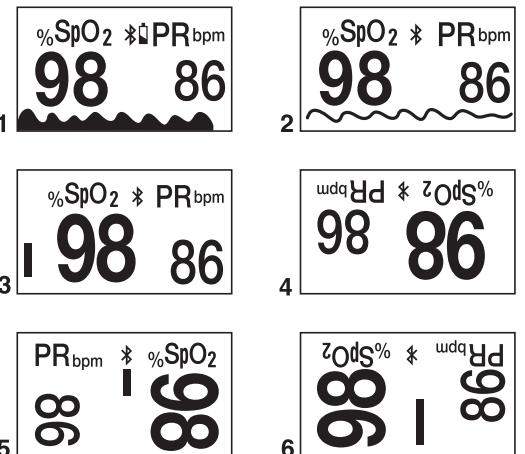
使用方法

- ① 本製品を開き、指の腹を下に向けて開口部に入れてください。
- ② 「電源ボタン」を押してください。
- ③ 被験者の指と体が動かないようにしてください。
- ④ 脈拍信号を検知すると、本製品は血中酸素飽和度および脈拍を表示します。測定値は、検知する信号毎にアップデートされます。
- ⑤ 「電源ボタン」には3種類の機能があります。
 1. 電源がオフの時に押すと、電源がオフになります。
 2. 電源がオンの時に短く押すと、画面の表示方向が変わります。
 3. 電源がオフの時に長く押すと、画面の明るさが変わります。明るさは2段階で調整できます。
- ⑥ 指が検知されない場合や指が抜かれた場合、「Finger Out」のメッセージが表示され、約8秒後に自動で電源が切れます。



<ディスプレイ・モードの変更方法>

※本体の電源を入れた後、電源ボタンを押すたびに異なるディスプレイが表示されます。
以下の通り6種類があります。



予期される問題および解決策

問題	予期される理由	解決策
SpO ₂ および脈拍数が正常に表示されない。	1. 指が正しく挿入されていない。 2. 被験者のSpO ₂ 値が低すぎるため、検知されない。	1. 指を正しく挿入し、再度、計測してください。 2. 再度、計測する。機器が正常に作動している場合は病院に行き、医師の診察を受けてください。
SpO ₂ および脈拍の表示が安定しない。	1. 指が十分深く入っていない。 2. 指が震えているか、被験者が動いている。	1. 指を正しく挿入し、再度、計測してください。 2. 被験者を落ち着かせてください。
機器の電源が入らない。	1. 乾電池が切れているか、または切れかかっている。 2. 乾電池が正しく挿入されていない。 3. 機器の故障。	1. 乾電池を交換してください。 2. 乾電池を取り外し、再度、取り付けください。 3. お買い上げいただいた販売店、または本説明書に記載のお客様サービスセンターへご連絡ください。
ディスプレイが突然切れる。	1. 機器からのシグナルが8秒以上無い場合、自動的に電源が切れる。 2. 乾電池が切れかかっている。	1. 正常な状態です。 2. 乾電池を交換してください。
"Err 7" が画面上に表示される。	発光LEDあるいは受信ダイオードすべてが損傷している。	お客様サービスセンターへご連絡ください。

上記の対策を行っても問題が解決されない場合は、販売店またはお客様サービスセンターへご連絡ください。

保守点検

<ご使用される方による保守点検事項>

- ・本製品を使用する前に、必ず以下の点検を行い、正常かつ安全に使用できることを確認してください。
- ・本体、ディスプレイ等に、傷、破損箇所はないか確認してください。
- ・センサー部が汚れていないか確認してください。
- ・機器が水や薬液などで濡れていないか確認してください。
- ・電池カバーがしっかりと閉じているか確認してください。

<販売業者様による保守点検項目>

- ・年に一度点検を行い、機器が正常に動作するか確認してください。
- ・本体、ディスプレイ等に、傷、破損箇所はないか確認してください。
- ・センサー部が汚れていないか確認してください。
- ・測定時の脈波波形が、脈拍と同期していることを確認してください。
- ・測定時の脈拍幅強度表示バーが、脈拍と同期していることを確認してください。
- ・指を抜いた時に自動的に電源がオフになるか確認してください。

製品仕様

・販売名	: オキシシリーズBT S-127
・測定方式	: 2波長吸光度法
・外形寸法	: 長さ60mm×幅32.5mm×高さ29.9mm
・重量	: 約55g(電池含む)
・ディスプレイ	: 有機ELディスプレイ
・SpO ₂	: 表示範囲: 0%~100% 測定範囲: 70%~100%
・脈拍数	: 測定精度: 70%~100% ± 2%/ 0%~69%は規定なし 表示範囲: 30bpm~250bpm 測定範囲: 30bpm~99bpm ± 2bpm/100~250bpm ± 2%
・電源	: 単4形アルカリ乾電池2本 電力消費: 40mA未満 電池寿命: 単4形1.5V、1200mAhアルカリ乾電池2本の使用で1回20秒計測の場合、約4000回使用可能
・電擊に対する保護の程度	: BF装着部
・使用環境温度	: 5~40°C
・保管輸送環境温度	: -25~70°C
・使用環境湿度	: 15~93%RH(結露なきこと)
・保管輸送環境湿度	: 93%RH以下(結露なきこと)
・使用保管輸送大気圧環境	: 700~1060hPa
・LED波長	: 赤色光 ピーク波長範囲660nm±3nm、最大光出力3.2mW 赤外光 ピーク波長範囲905nm±10nm、最大光出力2.4mW
・Bluetooth対応規格	: Bluetooth 4.1
・電波法	: 工事設計認証取得

この情報は光線力学治療を実施している臨床医に有用です。

メンテナンス/保管

- 画面に電池残量少の表示がされる場合、乾電池を交換してください。
- 使用前に、本体表面を70%のイソプロピルアルコールまたは70%のエタノールで拭き、自然乾燥させるか、乾燥用布で拭いてください。
- 感染症の対策のため、使用後は70%のイソプロピルアルコールまたは70%のエタノールで本体を拭いてください。
- 長期間にわたって使用しない場合、乾電池は取り外しておいてください。
- 本製品の最適な保管環境は、環境温度-25°C~70°Cの間、相対湿度は93%以下です。
※高圧蒸気による消毒は、本商品に対し行うことはできません。
※本商品は液体に浸さないでください。
※本商品は、乾燥している環境で保管してください。
温湿度は本商品の寿命を短く、ダメージを与える場合もあります。

臨床試験報告

本機器のSpO₂精度を確認するためEN ISO 80601-2-61:2014に規定された方法に基づいて臨床試験を実施しました。

<臨床試験の被験者の特性(すべて健常者)>

- 性別：男性 6 名、女性 6 名
- 肌の色：白色人種 1 名、黒色人種 4 名、黄色人種 7 名
- 年齢：21 ~ 28 歳

その結果、2次標準となるCOオキシメータで測定したSaO₂とのRMS値Armsは、SaO₂ 70-100%の範囲で±1.6%でした。RMS値Armsの範囲には、2/3のバルスオキシメータの測定値が入ります。

EMC技術資料

本機は医用電気機器を安全に使用するために要求されているEMC(電磁両立性)規格IEC 60601-1-2:2014に適合しています。

EMC規格は、医用電気機器を安全に使用するため、機器から発生するノイズが他の機器に影響を及ぼしたり、他の機器(携帯電話など)が発する電磁波から受けける影響を、一定レベル以下に抑えるように定めた規格です。

● EMC(電磁両立性)とは

- EMC(電磁両立性)とは、次の 2 つの事項を満たす能力のことです。
- 周辺の他の電子機器に、許容できない障害を与えるようなノイズを出さない。(エミッション)
 - 周辺の他の電子機器から出されるノイズ等、使用される場所の電磁環境に耐え、機器の機能を正常に発揮できる。(イミュニティ)

● EMC(電磁両立性)にかかる技術的な説明

本機は、EMCに関する特別な注意を必要とし、以下のEMCの情報に従って使用する必要があります。

<注意>

本書に記載されたEMC情報に基づいて使用してください。

携帯および移動無線周波(RF)通信機器により本機は影響を受けるおそれがあります。本機は他の電子機器と密着させたり、重ねた状態で使用しないでください。

ガイダンスおよび製造業者による宣言—電磁エミッション—すべての機器およびシステムに関して

ガイダンスおよび製造業者による宣言—電磁エミッション—すべての機器およびシステムに関して		
エミッション試験	適合性	電磁環境 - ガイダンス
RFエミッション CISPR 11	グループ1	本機は内部機能のためだけにRFエネルギーを使用している。したがって、そのRFエミッションは非常に低く、近傍の電子機器に何らかの干渉を生じさせる可能性は少ない。
RFエミッション CISPR 11	クラスB	
高調波エミッション IEC 61000-3-2	非適用	本機は、住宅環境および住宅環境の建物に供給する商用の低電圧配電系に直接接続したものと含むすべての施設での使用に適している。
電圧変動／フリッカエミッション IEC 61000-3-3	非適用	

ガイダンスおよび製造業者による宣言—電磁イミュニティ—すべての機器およびシステムに関して

ガイダンスおよび製造業者による宣言—電磁イミュニティ			
イミュニティ試験	IEC 60601 試験レベル	適合性レベル	電磁環境 - ガイダンス
静電気放電(ESD) IEC 61000-4-2	±2,4,6,8kV接触 ±2,4,8,15kV気中	±2,4,6,8kV接触 ±2,4,8,15kV気中	床は、木材、コンクリートまたはセラミックタイルであることが望ましい。床が合成材料で覆われている場合、相対湿度は、少なくとも30%であることが望ましい。
電源周波数 (50/60Hz) 磁界 IEC 61000-4-8	30A/m	30A/m	電源周波数磁界は、標準的な商用または病院環境における一般的な場所と同レベルの特性を持つことが望ましい。

ガイダンスおよび製造業者による宣言—電磁イミュニティ—非生命維持機器およびシステムに関して

ガイダンスおよび製造業者による宣言—電磁イミュニティ			
イミュニティ試験	IEC 60601 試験レベル	適合性レベル	電磁環境 - ガイダンス
放射RF IEC 61000-4-3	10V/m 80MHz~2.5GHz	10V/m	携帯形および移動形RF通信機器は、本機のいかなる部分に対しても、送信機の周波数に該当する方程式から計算した推奨分離距離より近づけて使用しないことが望ましい。 推奨分離距離 d=0.35√P 80MHz~800MHz d=0.7√P 800MHz~2.5GHz ここで、Pは送信機製造業者によるワット(W)で表した送信機の最大定格出力電力であり、dはメートル(m)で表した推奨分離距離である。 電磁界の現地調査aによって決定する固定RF送信機からの電界強度は、各周波数範囲における適合性レベルよりも低いことが望ましい。次の記号を表示している機器の近傍では干渉が生じることがある。 ((•))

注記1: 80 MHzおよび800 MHzにおいては、高い周波数範囲を適用する。
注記2: これらの指針は、すべての状況に対して適用するものではない。建築物・物・人からの吸収および反射は電磁波の伝搬に影響する。
a. 例えば、無線(携帯／コードレス)電話および地上移動無線の基地局、アマチュア無線、AM・FMラジオ放送およびTV放送のような固定送信機からの電界強度を、正確に理論的に予測することはできない。固定RF送信機による電磁環境を見積るために、電磁界の現地調査を考慮することが望ましい。本機を使用する場所において測定した電界強度が上記の適用するRF適合性レベルを超える場合は、本機が正常動作するかを検証するために監視することが望ましい。異常動作を確認した場合には、本機の再配置または再設置のような追加対策が必要となるかもしれません。

携帯形および移動形 RF 通信機器と機器またはシステムとの間の推奨分離距離—非生命維持機器およびシステムに関して

携帯形および移動形RF通信機器と本機との間の推奨分離距離			
送信機の最大定格出力電力(W)	送信機の周波数に基づく分離距離 (m)		
80MHz~800MHz d=0.35√P	800MHz~2.5GHz d=0.7√P		
0.01	0.035	0.070	
0.1	0.111	0.222	
1	0.35	0.70	
10	1.107	2.214	
100	3.5	7.0	

上記にリストしていない最大定格出力電力の送信機に関しては、メートル(m)で表した推奨分離距離 d は、送信機の周波数に対応する方程式を用いて決定できる。ここで、P は、送信機製造業者によるワット(W)で表した送信機の最大定格出力電力である。
注記1: 80MHz および 800MHz のにおいては、分離距離は、高い周波数範囲を適用する。
注記2: これらの指針は、すべての状況に対して適用するものではない。建築物・物・人からの吸収および反射は電磁波の伝搬に影響する。

よくあるご質問

Q. 計測できないときはどうしたらいいですか？

修理を依頼される前に、下記状態に該当項目がないかご確認ください。ご確認いただき該当しない場合は、お買い上げいただいた販売店またはお客様サービスセンターへご連絡ください。

- ①運動後や会話後など、脈波が安定していない状態
- ②指先が冷たい状態
- ③計器に指を強く押し付けている状態
- ④マニキュアや付け爪をしている状態
- ⑤太陽光や電球などの強い外光が差している状態

Q. 血中酸素飽和度の測定値が不安?

健康かつ疾患のない方で通常96%以上と言われています。毎日できるだけ同じ時間に同じ指で計測し、数値に異常が認められた場合は、かかりつけの医師や病院へご相談ください。

お客様サービスセンターのご案内

本製品に関しまして、万が一故障や不具合などございましたらお買い上げいただいた販売店または下記へご連絡ください。

お客様サービスセンター

03-4511-8855

受付時間 平日9:00 ~ 18:00 (土日祝日・夏期および年末年始休業を除く)

保証書

商品名	パルスオキシメータ OXI シリーズ S-127
お買上げ年月日	年 月 日 (保証規定に従ってご購入日より1年間保証いたします)
ご購入者様	お名前 ご住所 電話番号
販売店様	お名前 ご住所 電話番号
製造販売元	シスター株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1丁目2番70号 Tel: 03-6711-5500 Fax: 03-6711-5510

*製品の保証は、日本国内での使用に限ります。